

## 2024年度活動計画及び収支予算

2019年に森林経営管理法が施行され、市町村が主体となって森林の経営管理を行う森林経営管理制度が導入された。その財源として、2024年から国民1人当たり年額1千円の森林環境税が賦課徴税されることになり、市町村、都道府県に対して、森林環境譲与税として譲与され、森林整備、担い手の確保、木材利用の拡大などの取り組みが本格化している。特に、所有者不在の森林や所有者不明森林の解消が喫緊の課題である。一方で、戦後造成された森林資源は成熟化して伐採期を迎えるとともに、林業DXや林業機械化の進展、高層木造建築やバイオマス利用など新たな木材需要の創出といった明るい展望も見え始めている。このような動きを受けて、2024年度の研究テーマは、「森林環境税と新しい林業の展開」ということで、以下のことに取り組む。

1. 定例研究会      2ヶ月に1回程度開催
2. 共同取材      年間テーマに基づき年2回実施
3. 会報の発行      林政ジャーナルを年2回発行
4. 幹事会          月1回開催(原則として毎月第2水曜日)
5. ホームページによる情報発信

## 6. 収支予算

### 2024 年度収支予算

2023年度(2024年4月~2025年3月)の収支予算

(単位:円)

項目			前年度予算	本年度予算	備考	
収入	前期繰越金		3,143,801	2,560,015		
	1	会費 個人会員	当年度会費	350,000	371,000	7,000×53人
		会費 団体会員	当年度会費	360,000	360,000	20,000×18 団体
		会費収入合計		710,000	731,000	
	2	雑収入		80,000	10,000	
	当期収入合計		790,000	741,000		
合計			3,933,801	3,301,015		
支出	1	研究会費	講師謝礼	120,000	120,000	講師4名
			会場費	40,000	40,000	研究会4回
			小計	160,000	160,000	
	2	共同取材費		80,000	100,000	
	3	会報発行費		300,000	300,000	
	4	会議費	総会費	20,000	50,000	
			幹事会費	20,000	10,000	
			小計	40,000	60,000	
	5	事務局費	通信費	50,000	50,000	
			広報・印刷費	100,000	100,000	HP 維持費
			事務用品費	10,000	10,000	
			会長活動費	20,000	—	
			交際費	—	30,000	
			資料購入費	—	20,000	
小計			180,000	210,000		
6	雑費		20,000	20,000		
7	予備費		10,000	10,000		
当期支出合計			790,000	860,000		
当期収支差額			△34,000	△119,000		
次期繰越額			4,394,006	2,441,015		